

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近年の自然災害を考慮してマニュアルを作成し、災害対策を考慮することが期待される。	<ul style="list-style-type: none"> ・備品を整えていく。 ・現在のマニュアルを再度見直し検討して、訓練を行っていく。 ・地域との連携を押し量っていく。 	1.災害時に備えて備蓄品を点検し、準備していく。 2.災害全般についての訓練をそれぞれ年2回行っていく。 3.運営会議を通して、地域との連携についても話し合う。 水害の時は既存棟「2階」へすべての利用者を避難を想定した訓練を行っていく。地震は落ち着いて行動する事、状況を見て外へ避難してく訓練をしていく。火災は大きな声をかける、窓を開けない等のポイントを確認し火災訓練は年に2回以上実施し、夜間想定でも行っていく。災害用具、備蓄はあるが、定期的に見直すこと。又運営会議を通して、地域との連携についても、話し合っているが、地域との連携はどうあるべきか再度はたらきかけをおこなっていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月